晴
盛

二、〇五三〇山八三小作命第六一號ニ基キ和田少尉ノ指揮ニ依ル細田軍曹以下四十七名自動貨車二十輛ハ糧秣輸送任務終了全車輛無事歸隊ス

三、〇六〇〇頃ヨリ湊川正面ノ艦砲射撃後徐々ニ我ニ指向ス飛行機ハ超低空ヲ以テ自銃爆ヲ實施其ノ執拗サハ實ニ憎キ極ミナリ小緑飛行場方面特ニ猛烈ナリ

四、三十日戦況上奏ニ際シ

南西諸島方面ノ作戦部隊ガ緒戦ニ於テ果敢ナル攻撃ヲ反復シ着々戦果ヲ収メツツアルハ寔ニ頼母シク満足ニ思フトノ御嘉賞ノ御言葉ヲ賜ハレリ各小隊掩壕内ニ於テ右御言葉傳達式ヲ擧行ス

五、中隊ハ全員ヲ以テ敵飛行機ノ相間ヲ利シ戦車壕内攻壕ノ整備ヲ實施ス

命令受領

六、一九〇〇山八三作命第二九號受領

七、〇七〇〇渡部上等兵ハ經理室ニテ裝工補修作業ニ従事中移轉其ノ他作業ヲ實施シ任務終了歸隊ス

命令下達

八、一九三〇山八三小作命第六三號下達

九、二〇〇〇山八三小作命第六三ノ一號下達

十、二〇三〇山八三小作命第六二號ニ基キ八巻少尉ノ指揮ヲ以テ長谷川軍曹細田軍曹岩崎伍長分隊長トシテ二十八名自動貨車十輛ヲ以テ鈴木隊ヨリ任務ヲ継承シ湊川ニ至リ獨立混成第四十四旅團ノ兵力ト共ニ第二十八戦隊ノ基地轉移ニ夜間機動ヲ以テ湊川ヨリ富名越ニ舟艇輸送實施　數日来ノ艦砲射撃飛行機ニ依爆撃ニ至ル處陥埋加フルニ敵上陸ヲ豫想シ埋沒メラレタル地雷源艦砲射撃ノ最モ指向サル地點ノ事故嚴戒シツツ任務遂行ヲ計ル

十一、二二〇〇山八三小作命第六三號ニ基キ近藤少尉ノ指揮ヲ以テ宮崎伍長伊藤兵長中原伍長助手二名ハ坂口上等兵ノ操縦スル自動貨車一輛ヲ以テ西原ニ残留秘匿セシ自動貨車ヲ救援ノ為電書鳩二ヲ

携行シ出發ス

十二、殘余ノ人員ハ和田少尉ノ指揮ヲ以テ開坑部ノ偽装及坑道堀開作業ヲ危険ナリ我ニ被害ナシ 援助一部ヲ以テ肉薄攻撃用「タコ壺」構築作業ヲ〇四〇〇迄實施

十三、本夕ヨリ夜間艦砲射撃指向サレ盲彈飛来夜間作業ハ危険ナリ我ニ被害ナシ

十四、本日総員中隊長以下百二十九名

十五、

一、　日々命令

陸軍軍曹　細田久雄

給二等給

小松隊命令

三月五日二二〇〇
富盛

一、部隊ハ明六日中頭地区ノセメント板杖食牛ヲ輸送ス

二、中隊ハ明六日自動貨車十輌ヲ以テ中頭地区ノ板杖及セメントノ輸送セントス

三、堀地准尉ハ各小隊差出ノ車輌ヲ指揮シ本輸送ニ任ズベシ

尚往路糸満町ノ疎開人員及携行品ノ輸送ヲ援助スベシ

四、各小隊ハ本輸送ノ為左記人員車輌ヲ堀地准尉ノ指揮

ニ入ラシムベシ　左記

一小隊　四

二小隊　二

三小隊　四

五　細部ニ関シテハ別ニ指示ス

中隊長　小松保男

下達法　口達筆記

山八三小作命第三三號

小松隊命令

三月六日一五〇〇
富盛

一、部隊ハ山作命丙第二十八號第六項ニ依ル兵力ヲ現所属ニ復歸セシム

二、中隊ハ本六日兵八三ヲ部隊本部ニ差出シ土田少尉ノ指揮ヲ受ケシメントス

三、第一、第三小隊長ハ左記ニ依リ人員ヲ差出シ土田少尉ノ指揮ヲ受ケシムベシ

左記

第一小隊　二名

第三小隊　一名

四、細部ニ関シテハ指揮班長ヲシテ指示セシム

中隊長　小松保男

下達法　口達筆記

山八三小作命第三四號

小松隊命令

三月八日二〇〇〇
富盛

一、敵報既報ノ如シ
部隊ハ指揮所洞窟作業ヲ促進ス

二、中隊ハ本作業促進ノ為兵力ヲ差出サントス

三、各小隊ハ左記人員ヲ九日一六〇〇迄ニ部隊本部ニ差出シ工藤中尉ノ指揮ヲ受ケシムベシ

左記

差出小隊	差出兵力	差出場所	摘要
第一小隊	二	七寸隊 廿三務班兵舎	一、個人装備ノ外寝具携行トス 二、給養ハ三月九日夕食ヨリトス
第二小隊	一		
第三小隊	一		

四、細部ニ関シテハ指揮班長ヲシテ指示セシム

中隊長 小松保男

下達法 口達筆記

山八三小作命第三五號

小松隊命令

三月五日一二〇〇
富盛

一、師團ハ今兩船團ニヨリ入荷セ自動車部品材料ヲ野戦倉庫ヨリ受領ス
部隊ハ逐次補給セラルヽ自動車修理部品ヲ輸送ス

二、中隊ハ別ニ指示サルヽ所ニ従ヒ逐次補給セラルヽ自動車部品ヲ輸送セントス

三、各小隊長ハ左記ニ依リ本輸送ヲ實施スベシ

左記

三月六日ハ第一小隊 二車輛

三月十五日 第二小隊 一車輌

四、細部ニ関シテハ別ニ指示ス

中隊長 小松保男

下達法口達筆記

比八三小作命第三六號

小松隊命令

三月八日一三〇〇
富盛

一、部隊ハ明九日自動貨車ヲ以テ中頭地區残置セメント二千五百袋ヲ島尻地區ニ輸送ス

二、中隊ハ明九日自動貨車九輛ヲ以テ本輸送ニ任セントス

三、和田少尉ハ各小隊差出シ左記人車ヲ指揮シ本輸送ニ任ズベシ尚往路ノ空車ヲ利用シ糸満町及兼城村ノ疎開民及其ノ携行貨物ヲ嘉手納ヘ輸送スベシ

左記

第一小隊 四

第二小隊 二

第三小隊 三

四、給部ニ関シテハ指揮班長ヲシテ指示セシム

中隊長 小松保男

下達法 口達筆記

山三小作命第三七號

小松隊命令

三月九日一七〇〇
富盛

一、部隊ハ那覇附近ニ集積軍需品ヲ自動貨車三十輛ヲ以テ管内ニ輸送ス

二、中隊ハ本九日以後逐次自動貨車十輛ヲ以テ本輸送ヲ實施セントス

三、第一小隊長ハ下士官ノ指揮スル自動貨車ヲ以テ本輸送ヲ實施スベシ

各小隊ハ左記ニ依リ人員車輛ヲ差出シ第一小隊ヨリ出ス下士官ノ指揮ニ入ラシムベシ

左記

	第一小隊	第二小隊	第三小隊
十二日	二	一	二
十三日	二	一	二
十	二	一	二

四、細部ニ関シテハ指揮班長ヲシテ指示セシム

下達法口達筆記

中隊長 小松保男

山八三ノ作命第三八號

小松隊命令

三月十一日一六〇〇
富盛

一、部隊ハ明十二日自動貨車二十五輛ヲ以テ米頭地區ハ残置被服需品「セメント」ヲ島尻地區ニ輸送セントス

二、中隊ハ明十二日自動貨車五輛ヲ以テ本輸送ニ任セントス

三、第一小隊長ハ下士官ヲ長トスル各小隊差出ノ人車ヲ以テ本輸送ニ任ゼシムベシ

尚住路ノ空車ヲ以テ糸満及眞壁村ノ疎開民及其ノ携行荷物ヲ輸送援助スベシ

四、各小隊ハ本輸送ノ為左記人車ヲ第一小隊ヨリ出發スル下

士官ノ指揮ニ入ラシムベシ
左記
第一小隊
第二小隊　一
第三小隊　二
五、細部ニ関シテハ別ニ指示ス
下達法口達筆記
中隊長　小松保男

山八三小作命第三九號
小松隊命令　三月十三日二〇〇〇
富盛
一、お隊ハ軍ヨリ受領ノ師團彈藥十榴野砲彈藥ヲ輸送セントス
二、中隊ハ明十四日自動貨車五輌ヲ以テ該彈藥ヲ與座嶽北方地區ニ輸送セントス
三、第一小隊ハ下士官ヲ長トスル各小隊差出ノ自動貨車五輌ヲ以テ本輸送ヲ實施セシムベシ
四、各小隊ハ本輸送ノ為左記人車ヲ第一小隊ヨリ出ズル下士官ノ指揮ニ入ラシムベシ
左記